

伊陸夢プランだより

～たすけあいの郷“いかち”～

第35号
令和6年7月25日発行
伊陸地区コミュニティ協議会

※「たすけあいの郷“いかち”」は夢プラン策定時に実施したアンケートにより決まったスローガンです。

「伊陸夢プラン」の実行に向けて

伊陸地区コミュニティ協議会 会長 山本 達也
伊陸夢プラン支援協議会 会長 西川 義彦

『伊陸 納涼の夕べ』開催予定≪8月14日(水)≫

伊陸地区の一大イベント「伊陸 納涼の夕べ」の時期がやって参りました。新型コロナウイルスの影響で一時期中断していましたが、去年は従来の形で開催し過去最多ともいえる来場者で賑わいました。

コミュニティ協議会ではこの一大イベントの場を借りて、「伊陸夢プラン」をPRしてきました。

令和4年には、予約制乗合タクシー「いかちまいか号」、令和5年には、伊陸地区コミュニティ協議会の公式LINEについて、多くの方に知っていただくためにチラシやステージでPRを行いました。

今年は、「夢プラン」の活動項目「史跡・神社と伝統行事」と「特産品づくり」を取り上げます。

「伊陸天神祭」は、今年4月7日に5年ぶりの御神幸行列が行われました。

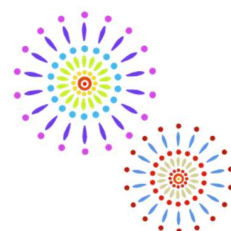
南山神社の24年に1度の「八閔神楽」は、4年後の令和10年に開催予定です。

高齢化が進む伊陸地区にとって、どの行事も存続していくために大変苦慮されています。それでも関係者の皆さんは、伊陸に伝わる伝統行事を守りたい一心で頑張っておられます。

「納涼の夕べ」の機会に、地域の伝統行事を地区内外の多くの方に知ってもらう事で、関心や気運が高まる事を願っております。

また、「特産品づくり」では、伊陸米と「伊陸美味」の梅干しを取り上げます。伊陸はかつて「梅の里」と呼ばれ、梅干し作りが盛んで、県外に出荷もされていました。そんな昔ながらの梅干しを、今も守っているのが「伊陸美味」の皆さんです。「納涼の夕べ」では若干数ですがプレゼントも用意しています。

皆さんご承知のローカルブランド米である伊陸の米と合わせ、こうした特産品を通じて、「ふるさと伊陸を守っていくためにはみんなで何ができるか」、そんなことを考えるきっかけになれば、と思っております。





消防団の紹介



柳井市内には、各地区に9つの消防団があります。伊陸地区にも「伊陸分団」があります。伊陸分団は、3部、6班計40人で構成され、5台の消防車を所有しています。

災害時の消火活動や救助活動に加え、いつ災害が発生しても対応できるように、定期的に訓練や機械器具の点検を行っています。伊陸地区のように常備消防（消防署）から距離がある地域にとっては、消防団は大変心強い存在と言えます。

～消防団の年間行事等～

- 5月 水利点検
- 8月 消防操法訓練 新入団員研修
- 9月 山口県消防操法大会
- 10月 機械器具点検
- 12月 年末特別警戒
- 1月 出初式

※9月の「令和6年度 山口県消防操法大会」には、伊陸分団が柳井市の代表として出場いたします。

「伊陸 夢プラン」の活動項目『防災・安全』の課題解決策に『地域ぐるみで防災意識を高める』とあります。実践的な防災知識を持っておられる消防団員のご協力を仰ぎながら、今後も防災意識を高める活動を行って参ります。

地域の皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

伊陸地区コミュニティ協議会とLINE でつながろう！

公式 LINE は便利です。

- ・ ホームページの更新・いかちだよりの更新のお知らせ
- ・ 伊陸地区内の行事日程や変更などのお知らせ
- ・ クマなどの害獣情報や災害情報などのお知らせ
- ・ その他（不燃ごみ収集日のお知らせ、
行方不明者の搜索依頼など。）

※右のQRコードを読み取って登録してください。

